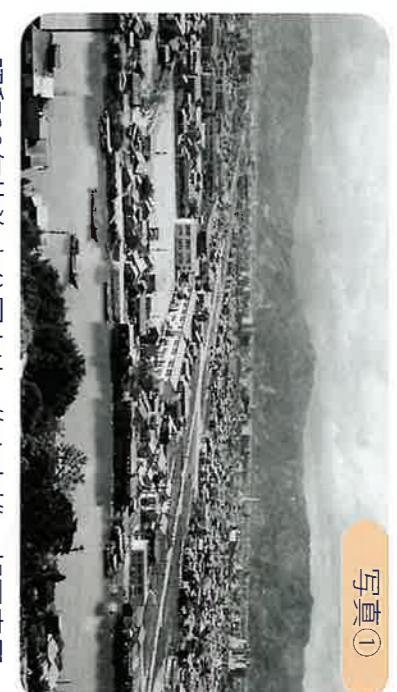
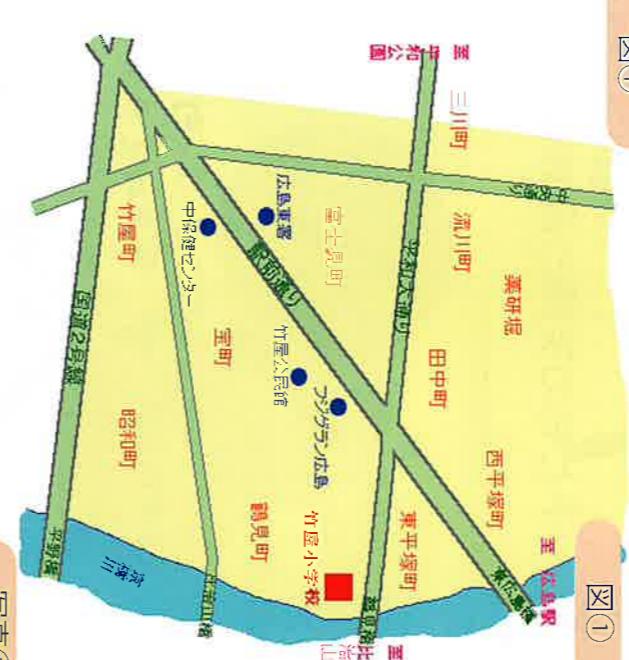


竹屋地区福祉会

写真①

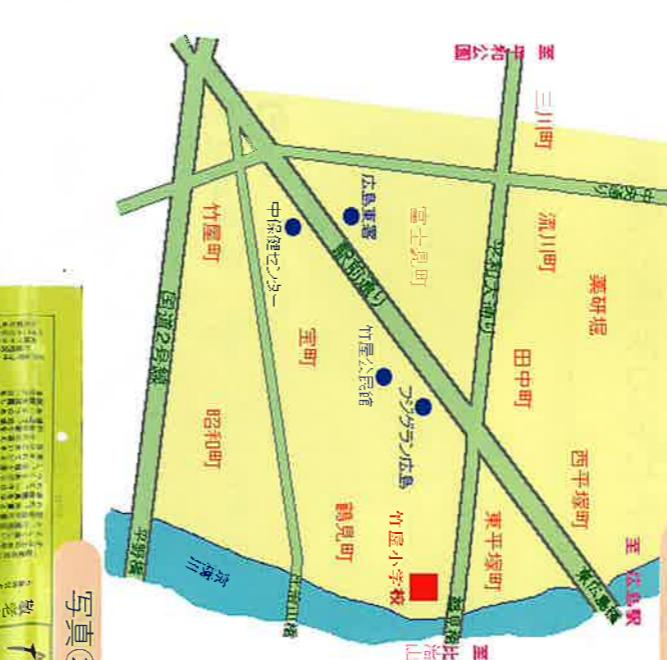


昭和29年比治山公園より 佐々木雄一郎写真展
平和の象徴
参照http://www.pcf.city.hiroshima.jp/virtual/Virtual-Museum_j/exhibit/exh0907/exh090709.html



図①

写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥

1953(昭和28)	○テレビ放送開始
1960(昭和35)	○奄美大島復帰
1961(昭和36)	○第1回体育祭
1962(昭和37)	○広島市立竹屋小学校にピアノ寄贈
1965(昭和40)	○竹屋学区内の町内会会域を現在の会域に改める
1966(昭和41)	○竹屋学区公衆衛生推進協議会発足
1966(昭和41)	○広島市立竹屋小学校区通学路設定
1966(昭和41)	○竹屋児童館広島市の児童館第1号として開館
1980(昭和55)	○広島市政令指定都市に指定
1981(昭和56)	○中区社会福祉協議会設立
1981(昭和56)	○中区社会福祉協議会設立 初代会長 今井廣氏
1984(昭和59)	○老人福祉活動を重点取組
1984(昭和59)	○竹屋学区体育協会発足
1985(昭和60)	○現在の竹屋集会所開所
1985(昭和60)	○竹屋地区献血推進協力会発足
1986(昭和61)	○敬老会の招待年齢を70歳から75歳に
1987(昭和62)	○福祉のまちづくり事業始まる
1987(昭和62)	・「ふれあい会食会」ひとり暮し老人 ・老人生活実態調査(アンケート) ・親子ふれあい映画会
1989(昭和64)(平成元)	○チエノーベリ原発事故
1989(昭和64)(平成元)	○敬老会の招待年齢を70歳から75歳に
1990(平成2)	○昭和天皇崩御
1990(平成2)	○三代目会長 宮脇源太郎氏就任
1990(平成2)	○近隣ミニネットワーク事業始まる (現在の竹屋げんきネット)
1990(平成2)	○竹屋学区体育協会が「歩こう会」を始める
1991(平成3)	○組事務所の撤去を求める署名簿を広島中央警察署 に提出
1994(平成6)	○竹屋地区福祉推進委員会設置
1994(平成6)	○第1回竹屋地区防災訓練実施
1994(平成6)	○広報紙「たけや」第1号発行
1995(平成7)	○竹屋ボランティアセンター設置基準決定
1995(平成7)	○阪神淡路大震災義援金募集活動
1995(平成7)	○平和大通り清掃始まる(8/6前) (竹屋地区老人クラブと竹屋学区子ども会)
1996(平成8)	○アジア競技大会開催(公民館の「一館一国」の 応援事業に参加)
1996(平成8)	○竹屋集会所改修工事
1996(平成8)	○原爆ドーム・嚴島神社が世界遺産に登録
1996(平成8)	○広島市立竹屋小学校が、福祉教育推進指定校
1996(平成8)	○阪神淡路大震災(マグニチュード7.3)
1996(平成8)	○原爆ドーム・嚴島神社が世界遺産に登録
1996(平成8)	○広島市立竹屋小学校が、福祉教育推進指定校

竹屋地区 70年歩み

- 神戸連續児童殺傷事件（酒鬼薔薇聖斗） 1997（平成9） ○竹屋地区特別防災訓練
- 和歌山市で毒物力レー事件 1998（平成10） ○竹屋地区自主防災会結成 ○「子ども110番」事業発足（旗の設置）
- しまなみ海道開通 1999（平成11） ○「いきいきサロソン会」事業始まる（町内会ごとに開催） ○第8回竹屋地区総合防災訓練
- 介護保険制度始まる 2000（平成12）
- 9. 11同時多発テロ（アメリカ） 2001（平成13） ○四代目会長 小林茂人氏就任 ○第1回だけやっ子はぜ釣り大会 写真⑤
- 完全学校週5日制 2002（平成14） ○竹屋地区防災マップ作成 ○竹屋地区ボランティアバンク結成 ○竹屋地区体育協会が文部科学大臣表彰
- OSARSが中国などで大流行 2003（平成15） ○竹屋地区社会福祉協議会50周年を迎える
・竹屋地区社会福祉協議会50周年記念誌発行
○五代目会長 武田孝氏就任
○第1回竹屋とんじまつり 写真⑥
- 竹屋公民館20周年 2004（平成16）
- 広島小1女児殺害事件 2005（平成17） ○六代目会長 近藤聿興氏就任
- 新潟県中越沖地震（マグニチュード6.8） 2007（平成19） ○竹屋地区社会福祉協議会「福祉のまちづくり プラン」第1次策定
- 国泰寺地域包括支援センター開設 2008（平成20） ○竹屋原爆死没者慰靈祭 写真⑧
○竹屋ふれあい夏祭り
- 裁判員制度 2009（平成21） ○竹屋地区自主防災会防災訓練を実施
- 東日本大震災（マグニチュード9） 2011（平成23） ○竹屋地区社会福祉協議会が車いすの一時貸し出し 写真⑥
○会長近藤聿興氏瑞宝双光章受賞
- 東京スカイツリー開業（世界一634m） 2012（平成24） ○竹屋地区社会福祉協議会事務所に印刷機、コピー機を設置
- 選挙権年齢を18歳に引き下げる法案可決 2015（平成25） ○会長近藤聿興氏瑞宝双光章受賞
- オバマ大統領、広島訪問 2016（平成26） ○竹屋地区社会福祉協議会「福祉のまちづくり 2次プラン」策定
- 天皇退位、2019年4月末に決定 2017（平成29） ○竹屋けんきネット事業始める（高齢者支え合い事業） 写真⑨
- 東京2020オリンピック延期 2020（令和2） ○新型コロナウイルス感染症大流行で行事などを自粛
- 東京2020オリンピック開催 2021（令和3） ○七代目会長 定井裕二氏就任
- ロシア、ウクライナへ侵攻 2022（令和4） ○たけやこども食堂
○広報紙「いきいきたけや」第100号発行
- ロシア、ウクライナへ侵攻
○選挙年齢18歳となる 2023（令和5）



写真⑨



写真⑥



写真⑧



写真⑦



写真⑤

○竹屋学区子ども会が、中区子ども会夏季球技大会の
のフットベースボールで優勝（3年連続）
○広島市子ども会夏季球技大会のフットベースボーラーで準優勝

卷之三

竹屋地区社会福祉協議会 第100号 令和4年8月20日発行



発行
竹屋地区社会福祉協議会



2019年8月11日実施
竹屋地区慰靈祭



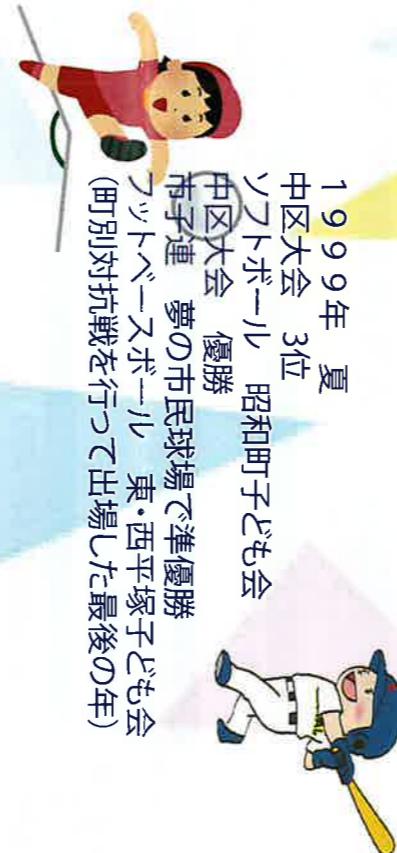
2019年10月20日実施 竹屋地区体育祭



世代交流 はぜつり大会



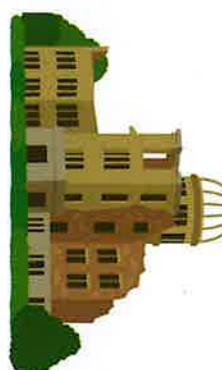
世代交流とんどまつり



中区大会 3位
ソフトボール 昭和町子ども会
中区大会 優勝
市子連 夢の市民球場で準優勝
フットベースボール 東・西平塚子ども会
(町別対抗戦を行って出場した最後の年)



2011年9月19日実施
竹屋地区敬老会



第十五号
三月十五日發行

○今年は日露戦争が終結してから百〇八年。第一次世界大戦が終結してから六十年になる。日露戦争終結から第一次世界大戦までの四十年間に日本は第一次世界大戦・満州事変・日中戦争・第一次世界大戦と、概ね一十一年間も戦争をしてくる。日本は第一次世界大戦終結から六十一年間は和平な国として過ごしていく。

○戦争は残酷なものだ。科学が進歩する程、残酷の度は想像を絶するものになる。第一次世界大戦には「毒ガス」が、第一次世界大戦には「原子爆弾」だ。

二〇九

平和大通